



— 連携型中高一貫教育校 —

山瀬高校 学校だより

小瀬高 SPIRITS & PRIDE

平成30年度 第21号
茨城県立小瀬高等学校
平成31年 2月13日

【福祉実習報告会】

1月15日に、福祉コースの生徒（3年生）による茨城県介護職員初任者研修施設実習報告会が開かれました。当日は、茨城大学の廣原教授をはじめ、県教育委員会や実習先の事業所の方、市の関係者などの方に参加していただきました。さらに、保護者の方や福祉コースを学ぶ2年生も参加しました。



生徒たちは、実習施設ごとにパワーポイントを使って実習内容や実習を通して学んだことを具体的に説明したり、ロールプレイ（寸劇）を活用して実習場面を再現したり、学校では学べない貴重な体験ができたことを報告していました。また、最後には、貴重な学びや体験の場を提供して頂いた施設の方々に対して感謝の言葉を述べていました。

【手話体験】

1月18日に、茨城県聴覚障害者協会会長の会沢隆典先生と手話通訳者の方をお招きし、3年福祉コースの8名が手話体験を行いました。

始めに、手話や聾学校の歴史についてのお話を頂いた後、あいさつや自己紹介など基本的な手話や指文字を丁寧に教えていただきました。音声言語と同様、手話もコトバでありコミュニケーションツールであることを再認識する機会となりました。

参加した生徒からは、「手話にも方言があることに驚いた」「表情や身振りなど、手話としての話し方があることを学んだ」などの感想が聞かれました。



【就職ガイダンス】

1月23日に、2年生を対象として就職ガイダンスを開催しました。生徒たちは、3年生への進級を間近に控えている中で、職業に関する知識や就職活動の進め方、面接への対応などを学び、働くことの動機づけになりました。

参加した生徒は、講師の方の話を真剣な面持ちで聞き入り、大切なことはしっかりとメモを取っていました。また、「就職試験での重要なポイントを教えていただいたので生かしていきたいと思います」と感想を述べていました。自らの進路選択について考える機会となりました。

